

2018

5月
Vol.15老人保健施設もえぎ 広報紙
もえぎ通信

さんぽ路



発行/北信総合病院老人保健施設もえぎ 発行責任者/下山 丈人 〒383-0015 中野市吉田123-1 TEL.0269-22-7800/FAX.0269-22-8585

もえぎにも福が来るようになると、毎年恒例の節分の豆まきを2月3日に行いました。利用者様は、お手製の鬼のお面をかぶったスタッフに笑顔で豆を投げ、楽しんでいました。中には、鬼に投げる前に豆をつまみ食いされている方もいました。

利用者様の笑い声で、もえぎの鬼は出ていき、今年も福が来ました。



これからも四季折々のレクリエーションを、利用者様に楽しんで頂けるようにスタッフ一同で工夫していきました。

これからも四季折々のレクリエーションを、利用者様に楽しんで頂けるようにスタッフ一同で工夫していきました。

にひな祭り
3月14日

年この頃に
1階に飾っ
ています。

いた7段飾
りのお雛様
があり、毎

ご家族より
寄付して頂
けました。

また、も
えぎには、
リハビリテーションを重点に置いた
役割が明示されました。

当施設の通所リハビリテーションではこれまで以上に『在宅支援』が謳われ、老人保健施設としてより在宅復帰・リハビリテーションを重点に置いた役割が明示されました。

は、これまで要介護の方を対象に『リハビリ会議』を開催して参りましたが、今後は介護予防の方にも『リハビリ会議』を開催させて頂きます。それによりご本人・ご家族様・ケアマネジャー様等の関係者が、お顔を合せ定期的にリハビリの進捗状況・目標達成までの支援等と一緒に検討し、関わらせて頂くことが出来るようになります。

また入所サービスでは、早期の段階から在宅支援に関わらせて頂くためにご自宅へお伺いする『入所前(もしくは入所後1週間以内)訪問』の取り組みを始めました。ご本人・ご家族様が実際に生活や介護をされている環境を見させて頂くことで入所中の支援につなげ、もえぎ退所後も在宅生活が安心して送れるように関わらせて頂くことになります。

当施設は今後も一層、在宅支援・リハビリテーションに力を入れ、地域の皆様に必要とされる老人保健施設としての役割を担っていきたいと思

節分の豆まき＆ひな祭り レクリエーションを開催しました。

介護報酬改定について



デンマーク研修に 参加して

桑原 淳一

ありがとうございました
(先生と一緒に)

今年の1月27日
から2月4日、デ

ンマークに北歐式ト
ランスファーの勉強
のために他の施設
の方達4名で行って
きました。

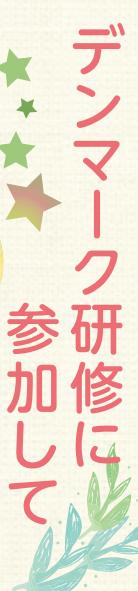
デンマークでは税
金が高い分、教育・
福祉・医療に力を
入れています。今

回は福祉の分野に
おいて学ばせて頂
き、色々な施設の



見学した施設内の
ホールです。

見学や福祉道具を使用した支援技術などを学ば
せてもらいました。デンマークで学んだ技術を
そのまま日本で実践したり、取り入れることは
難しいですが、支援する側・される側共に身体
の負担にならないケアを行う事の大切さを学び
ました。当施設にも福祉道具は多々あり、利用
者様・スタッフが共に負担がかからない支援を行っていますが、今回の研修では、まだまだ足
りない部分がある事を痛感しました。今回学ば
せていただいた支援技術を少しでもスタッフに
伝達していく、利用者様・ご家族の希望に沿え
る支援を提供できればと思います。



日本にあるような
福祉道具で勉強会を
しました。

利用者様の居室です
(家具は基本自宅からの用意です)。

新人紹介

この度、6名の職員が赴任しました。
皆さん、よろしくお願ひします。



リハビリ
理学療法士
こばやし よしかず
小林 義和



リハビリ
作業療法士
とくたけ まさゆき
徳竹 正行



リハビリ
作業療法士
やまざき まなみ
山崎 愛実



まつば棟
介護福祉士
しまだ のぞみ
島田 望美



かえで棟
介護福祉士
たかやま しょうた
高山 翔太



まつば棟
介護福祉士
いが けいこ
伊賀 啓子

編集後記

いつもよりも一足早かった桜も
過ぎ去り、周りの新社会人も慣
れてきたころではないでしょうか…?GWが終え5月病と闘っておられる
方もいると思われますが、残された“平成”
はあと1年です。次の年号に向かって、そろ
そろエンジンをかけていきましょう!

行事予定

- 6月 バラ公園散策
- 7・9月 流しそうめん
- 8月4日(土) もえぎ祭り

生涯現役! 「元気な高齢者」募集中!!

食事介助などを行っていただく
「介護助手さん(50~70歳くらい)」を
募集しています。

